



河北中だより

第2号 令和5年5月31日 校長 鈴木正直

令和5年度 生徒会スローガン

果敢 ～ Rise as ONE ～

生徒総会

O : Originality 独自性 (自分らしさ)
N : Nexus つながり
E : Effort 努力

4年ぶりに全校生が体育館に集まり、生徒総会が行われました。冒頭に生徒会長の杉浦えり子さんが「自分や仲間を信じて果敢に挑戦し、互いに認め合い、高め合い、さらにより良い河北中学校を築き上げていきたいです。Rise as ONEとは、みんなが**一つになって立ち上がる**という意味です。これまでの伝統を大切にしながらも、新たなことに挑戦して河北中学校を発展させていきましょう。」と、生徒会スローガンに込めた思いを力強く述べました。事前の学級討議では、議案書をもとに一人一人が学校生活を振り返り、より良い学校生活にするための真剣な話し合いが行われました。そのおかげで、生徒会活動方針、専門委員会活動方針、おはようプロジェクトや意見箱の活用について、建設的な意見が活発に交わされ、生徒会活動の方向性が確認できました。



生徒総会の目的には、次の二つがあります。①生徒の主体的な協議を通して、一人ひとりが河北中学校生徒会の一員であることを自覚すること。②学校生活を振り返り、協議することを通して、自分たちで学校生活を充実させること。このことは、社会の一員としての自覚をもち、より良い社会の実現に向けて協働していく自治力につながっていきます。

今回の生徒総会、学級討議を経験して、話し合う力(話す力、聞く力)と異なる意見等を受け入れる力が育ちました。話し合う活動は、日頃の授業でもよくあります。話し合いは、思考力、判断力、表現力を養うとともに、相手を理解し、自分と異なる意見や友達のよさに気づくことのできる絶好のチャンスです。これからの授業でも、積極的に話し合える河北中生であってほしいと思います。

「独自性(自分らしさ)」と「つながり」と「努力」をキーワードとして、いろいろなことに果敢に挑戦をしていきましょう。大切なことは、その挑戦の過程で、気づき・考え・行動する力をつけることです。つながりの中で、自立する力をつけていきましょう。



きみは空を飛べる！

「きみは、空を飛べますか。空を飛んでみたいですか。」人は自分で羽ばたいても飛べません。では、この空を飛べないのでしょうか。飛んでいるではありませんか。そうです。飛行機です。確かに、人は飛行機で空を飛んでいます。

人は、空を見上げては、自由に大空を飛び回る鳥を見て、あんな風に空を飛んでみたいなあ、ずっと思ってきました。そして1903年、今から120年前にライト兄弟によって飛行機が発明され、人は長年の夢であった「空を飛ぶ」ことができたのです。その理論と技術は今も進化し続けています。他にも、「魚のように海の世界を泳ぎたい」は、潜水艦。「夜空にやさしく光るあの月に行ってみよう」は、アポロ11号。「この空の彼方、宇宙に行ってみよう」は、スペースシャトル。「命を救いたい、病気を治したい」は、高度な医学の発展……。今は、空飛ぶ自動車が開発されているようです。人は大昔から、描いてきた夢や思いを行動に変えることによって、不可能と思われてきたことを可能にできました。何度も何度も失敗を重ね、時には成功に感動し、そこからまた勉強を続けて夢を叶えてきました。夢は、困難と感動とともにあるのです。

みなさんは、どんな夢を、強烈な願望をもっていますか。夢や希望、なりたい自分があれば、がんばれます。努力ができます。協力もできます。そうすれば、きっと夢は叶えられるのです。いつの日か、なりたい自分になれるのです。**きみは、空を飛べる。**（校長講話より抜粋）



第2節 研修の旅から部活動強化へ

河北中学校では、1年間を8つの節に分けて、それぞれに目標を立てて活動しています。

第1節は修学旅行までです。重点は、クラスや学年の絆づくりです。新しい出会いから2ヶ月が過ぎようとしています。この間、学級・学年づくりや修学旅行・宮城研修・地域探訪の成功に向けて、丁寧に準備を重ねてきたおかげで、それぞれの旅は、みんなが楽しめて、多くのことを学ぶことができました。そして、自分自身や友達、ふるさつを見つめ直し、その良さに気づくことができました。この旅を通して、学年や学級の強くて太い横の糸が張られたように思います。

今週から2節に入りました。部活動の強化です。地区総体やコンクールなどへ向けて、全校一丸となって突き進む時です。学年を超えた部活の仲間と先生とコーチと、もう一度、目標を確認し、勝利と有終の美を目指して、精一杯活動してください。そして、強くて太い縦の糸を張ってほしいと思います。はつらつと勢いのある河北中を、その顔に、その声に、その姿で表現していきましょう。さあ、みんなのこの手で、価値ある勝ちをつかみましょう。



